

第23回 箕面市地域公共交通活性化協議会 会議録

1. 日時

平成26年3月3日（月） 午前15時00分～午前16時10分

2. 場所

箕面市役所 本館3階 委員会室

3. 出席者

(会長)

- ・箕面市副市長 伊藤哲夫

(副会長)

- ・大阪大学大学院工学研究科准教授 松村暢彦
- ・箕面市地域創造部長 広瀬幸平

(監事)

- ・街づくり支援センターみのお 清田栄紀

(委員)

- ・大阪大学大学院工学研究科助教 猪井博登
- ・阪急電鉄株式会社都市交通事業本部都市交通計画部部長 庄健介
(代理出席) 都市交通計画部課長補佐 小林誠司
- ・阪急バス株式会社取締役自動車事業部長 河崎浩一
- ・みのおの交通を考える会 永田よう子
- ・粟生第二住宅自治会会長 川本幹雄
- ・大阪船場繊維卸商団地協同組合専務理事 工藤寛士
- ・株式会社ジェット統括本部長 妹尾一男
- ・東急不動産 SC マネジメント株式会社みのおキューズモール総支配人 友金聡
- ・株式会社ビバーレコトビバーワールド 箕面船場統括マネージャー 米津秀春
- ・国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局首席運輸企画専門官（輸送） 藤本和往
- ・箕面市みどりまちづくり部長 中井浩己
- ・大阪府箕面警察署交通課長 荒瀬公也
- ・箕面市健康福祉部長 小野啓輔
- ・箕面市地域創造部鉄道延伸・まちづくり政策統括監 柿谷武志

(欠席)

- ・国土交通省近畿運輸局自動車交通部旅客第一課長 木村淳三 (オブザーバー)
- ・国土交通省近畿運輸局企画観光部交通企画課長 加納陽之助 (オブザーバー)
- ・一般社団法人大阪タクシー協会常務理事 井田信雄
- ・阪急バス労働組合副執行委員長 越智啓伸
- ・自転車道ネットワーク公募市民 松木亮

- ・分科会の副分科会長 井上整
- ・箕面商工会議所専務理事 松出末生
- ・学校法人大阪青山学園事務部経理課地域活動支援室課長 福田貴夫
- ・有限会社箕面自動車教習所取締役総務部長 桐村敏昭
- ・国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局首席運輸企画専門官（総務企画） 田中秀人
- ・大阪府都市整備部交通道路室道路整備課参事 松江琢也
- ・国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所管理第二課長 河合良治
- ・大阪府池田土木事務所参事兼維持管理課長 錦織慎
- ・箕面市市長政策室長 稲野公一
- ・箕面市子ども未来創造局長 大橋修二

以上、委員31名のうち18名出席、オブザーバー2名のうち2名欠席。

4. 議 題

- (1) 本格運行、実証運行の状況について
- (2) 消費税増税に伴う運賃改定について
- (3) 市民意見の募集結果について
- (4) 休日限定の実証運行見直し（案）について
- (5) 平日運行の遅延対策について
- (6) その他

5. 議事要旨

- (1) 本格運行、実証運行の状況について

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○特になし

- (2) 消費税増税に伴う運賃改定について

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○実際に4月1日から8%になるが、10%となる際には再度、値上げの検討をするのか。

→料金についてはこの協議会で議論をしていく。その時の10%の消費税転嫁については同じような考え方でその時に検討したい。

- (3) 市民意見の募集結果について

- (4) 休日限定の実証運行見直し（案）について

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○ゆずるバスを走らせる目的は何か。この視点が要るのではないか。また、説明会等についてはきめ細かな配慮をお願いしたい。東山住宅・間谷住宅関連については、住んでいる住民にとっては大事な問題である。

→市の広報等で周知してきたが、説明会等について参加人数が少ないということもあるので、今後は各自治会へ周知徹底していこうと思っている。

先日の市民部会のなかでも色々な意見があったが、東方面のルートのカットすることについても議論をしていただき、それを延ばすことによりどれだけの影響があるのかを市域全体を含めて検討した結果が今回の案である。

○市民病院前にバス停を設置する際は路線バスとのダイヤ調整が必要となると書いてあるがどういうことか。

→市立病院前は路線バスのバス停を使うことになるので、時間帯が重ならないように路線バスとのダイヤ調整が必要と考えている。

○説明会だが、一応日曜の午前中に1回行っているが17:00までに全部の説明会が終わるので、それでは行くことができない。

→次回説明会を行う際には、事前に協議会で日程日時等について調整させていただく。

(5) 平日運行の遅延対策について

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○今の説明はあくまでも土曜日がかなり遅延するということだが、月曜から金曜の平日はそれ程遅延していないということか。

→基本的に交通渋滞等が無ければ時間内で運行している。

○パターンダイヤを崩さないで欲しい。デジタルサイネージは遅延した際、どのようなシステムになっているのか。不具合が生じていないか。

→基本はバスがどこを走っているかをバスロケーションシステムで拾い、デジタルサイネージで表示される。ただ一部エラーが出ているのでそこはその都度調査しながら、通信システム等について協議している。サイネージの不具合について調査させていただく。

○休日の新たな実証運行と平日の遅延に関しては一部見直し。日時等はまた説明会をされるのかその辺りを確認したい。

→休日新たな運行については5月11日(日曜日)から予定している。合わせて、今回の遅延対策についてもそれと同時期にということで5月12日を予定している。

周知については勿論4月の中旬辺りで新たなマップ等をお配りすると、今回変わる地域について特に如意谷等については変わるので、それに対しては自治会等に個別説明する。変わる所については全自治会に対して文書等でも周知する。

○バス停等については無くなる所もある。そのバス停等について何か注意喚起をするのか。

→バス停に関しては貼り紙等も始めており、市域全体の各自治会には変わるといふこと、個別に必要な所の自治会に対しての説明は文章等を含めて考えている。

(6) その他

特になし。

以上